

農業委員会だより

第93号

令和4年12月

年3回発行
7・12・2月

発行・問合せ 練馬区農業委員会 〒176-8501 練馬区豊玉北 6-12-1 ☎5984-1398

練馬区公式アプリ

とれたてねりまを配信中!!

農業者の皆様の声を区民に直接お届けできるアプリです。

アプリを使ってイチオシの農産物情報をご近所のみなさんに発信してみたいはいかがですか？

とれたてねりまとは？

1 一目でわかる直売所情報

場所や販売している農産物をはじめ、直売所の基本的な情報を発信できます。

2 リアルタイムの販売情報

販売を開始したばかりの農産物やその日売っている品目等を写真付きで発信できます。

3 各種イベント情報

収穫体験やマルシェ等、区民向けのイベントの開催情報を発信できます。

4 スタンプラリー機能 **New**

直売所を回るとデジタルスタンプが貯まる機能を搭載。お客様の購買行動を促進します。



「私たちもアプリを活用しています」

直売所で販売している農産物のラインナップをアプリで発信したり、ぶどうの販売を開始する時期の告知に利用しています。アプリの投稿を見て買いに来てくれるお客さんが少しずつ増えてきたことが、やりがいに繋がっています。



ダウンロードする方が増えています

アプリを見て直売所に来たという方が増えています。

登録農業者: 96件
ダウンロード数: 13,044件

(令和4年12月1日現在)



操作は簡単! お手伝いもできます

ご自宅に訪問し、操作のお手伝いをする事も可能です。下記までご連絡ください。

ダウンロードはこちら▶



【問合せ】都市農業課農業振興係 ☎5984-1403

新規就農者をご紹介します！

東京都農林水産振興財団では、毎年新たに就農された方へ奨励賞を贈呈しています。
令和4年度は、令和3年度に就農した4名の方が受賞されました。
今回奨励賞を受賞された、次世代の練馬の農業を支える担い手をご紹介します。

質問の内容

①就農のきっかけ ②農業経営のご様子 ③就農してのご感想 ④今後の目標

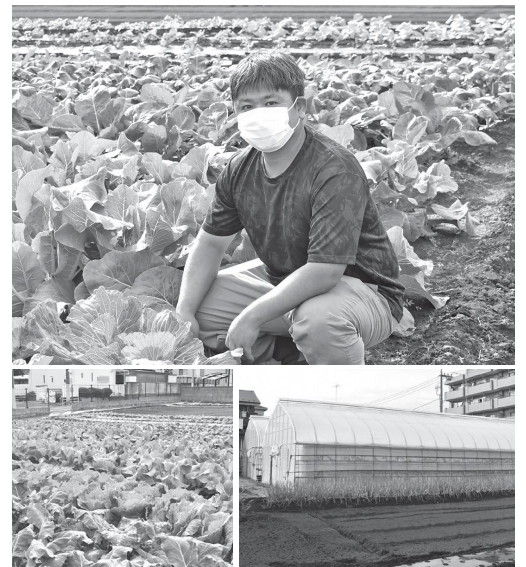


稲垣 翔太郎さん(29) (南大泉)【経営部門】露地野菜

- ① 幼少期から祖父母が農業をしている姿を見てきて、いつかは農業をやりたいと思っていました。5年勤めたサラリーマンをやめ、就農しました。
- ② 主に季節の野菜を栽培し、庭先のロッカー型自動販売機で販売しています。去年は新たにズッキーニとニンニクを、今年10月にはハウスでイチゴを作付けしました。キウイ棚にも力を入れています。
- ③ 知識ゼロからのスタートだったため、収穫できた時は嬉しかったです。近所の方々に「いつも美味しく食べています」とお声をかけていただくことがあり、人とのつながりをもてることにもやりがいを感じています。
- ④ 食育の一環として、収穫体験を通じて、子供たちに農業に関心を持ってもらい、楽しさを伝えていけたらと思います。また、他の地区の消費者の方々ともつながりを増やしていきたいです。

西貝 洸輝さん(37) (中村南)【経営部門】露地野菜・施設栽培

- ① J A東京中央に勤めていましたが、後継者に悩む大叔母に代わり、農地を残すため就農しました。
- ② 露地とハウスで野菜を栽培し、庭先で販売しています。庭先販売は大叔母の頃から行っており、農業にご理解いただいている近隣の方々に少しでも貢献できたらと思い、続けています。近年は、J A職員時代に携わった甘いミニトマト「ラブリーさくら」に力を入れています。
- ③ 砂ぼこりや農業機械のエンジン音が地域住民の迷惑になっていないか等考えて作業しなければ、地域の農業としてやっけないなと感じました。また、雑草を極力少なく、景観のよい畑となるよう心掛けています。
- ④ 空いた畑を体験農園や収穫体験、ひまわり迷路等に活用できたらいいなと思っています。地域の方々と声を掛け合いながら楽しみつつ、農業を続けていけたらと思っています。



加藤 正高さん(34) (土支田)【経営部門】花き

宇津野 和将さん(26) (大泉町)【経営部門】露地野菜

新規就農者となられた4名の皆様
🎉 おめでとうございます！ 🎉

令和3年度農業関係決算額のご報告

令和3年度練馬区決算 農業費：12億4,590万円

- | | | |
|--|--|--|
| ●農園費 8億8,536万円
区民農園の維持運営経費
(巡回等業務委託料・
公有財産購入費等) | ●農業振興費 2億962万円
農業振興経費
(各種補助金・事業運営費等) | ●農業委員会費 1億5,092万円
農業委員会の運営経費
(職員人件費・委員報酬等) |
|--|--|--|

休耕中の畑にいかがですか/ 緑肥を活用した雑草対策

緑肥は、休耕中の畑の雑草対策にも活用できます。普及センターでは、区内の圃場で緑肥の雑草抑制効果について検証しました。

概要

【検証内容】各緑肥を播いた圃場の雑草発生量を調査

【使用した緑肥】

- ①ヘアリーベッチ
「寒太郎」(晩生種)
「まめ助」(早生種)

- ②エンバク「緑肥ヘイオーツ」

【播種日】令和4年3月31日

【播種方法】播種機を使用

【播種量】①各400g/a ②1kg/a

結果

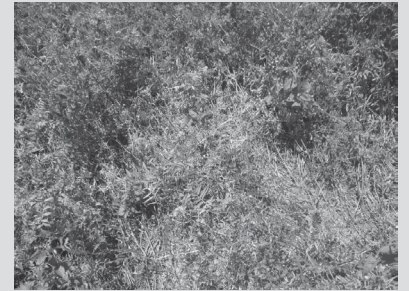
【検証日】令和4年6月上旬

「まめ助」と「緑肥ヘイオーツ」を播種した圃場では、雑草発生量が特に少なく、また、この2種は丈が短く、すき込みやすいという特徴がありました。

【雑草発生量(令和4年6月)】

緑肥の種類	雑草発生量 (g/a)
ヘアリーベッチ 「寒太郎」	225.0
ヘアリーベッチ 「まめ助」	43.8
エンバク 「緑肥ヘイオーツ」	10.3
緑肥の作付なし	675.0

【緑肥の生育状況 (6月上旬)】



▲枯れた緑肥がマルチのように作用し、枯草の下も雑草が生えづらい状況ができます。

*注意点 開花や出穂前のすき込みをお勧めします。

今回は栽培期間を2か月以上とし、開花・出穂してからのすき込みとなりましたが、開花・出穂後は茎葉が固くなってすき込みにくく、また、種子ができてしまうと落下後に雑草化する恐れがあります。

【問合せ】中央農業改良普及センター西部分室 ☎3311-9950

すき込みに使用する機械類(草刈り機やトラクター等)のレンタルや種の購入・発注は

お近くのJA東京あおばに
お問い合わせください。



野焼きは原則禁止です

野焼きは病害虫の防除や霜害対策など、農業を営む上でやむを得ず行う場合を除いて、法令※により**原則禁止**されています。

やむを得ず野焼きを行う際は、必要最小限の量にする、近隣の方に事前に周知する、焼却前に十分乾燥させる、洗濯物が干されていない時間帯を選ぶなど、周辺地域の方の生活環境に支障がないように配慮しなければなりません。昨年度は、区民の方から農業委員会へ野焼きの苦情が11件寄せられています。

今後とも更なるご理解とご協力をお願いいたします。

※「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」および東京都の

「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例」

【問合せ】農業委員会事務局

環境課環境規制係 ☎5984-4712



農業者年金に加入しませんか

積み立て方式による確定拠出型の年金で、加入資格・要件に該当する方は、いつでも**加入・脱退**できます。

積み立てた保険料とその運用益により年金額が決まり、その時々加入者数等に左右されにくい、長期安定型の制度となっています。

詳しくは、農業委員会事務局またはお近くのJA東京あおばにお問い合わせください。

お困りの際に

ねりま農サポーターのススメ。

累計活用件数
122 件
(令和4年12月現在)

練馬区農の学校事業とは

区内農業の新たな支え手「ねりま農サポーター」を育成し、農業者とのマッチングを行っています。詳細はホームページをご覧ください。



ねりま農サポーターとは

「練馬区農の学校」で農作業の支援に必要な基礎知識や作業手順等を習得し、区内農業者の支え手として区が認定した方。



受け入れ農家
加藤 直輝 さん

トマトの作業は、一人の手には負えないと実感し、制度を活用し始めました。農の学校で基本を学習されているので、コミュニケーションがとりやすいです。通年で援農していただいております、助かっています。

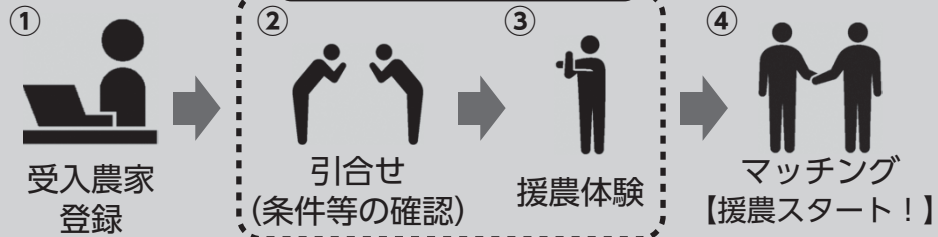


ねりま農サポーター
畑 さん 加藤 さん

援農をはじめて2年目になりました。収穫や出荷作業等、多岐に渡って活動しています。農業者さんから直接教えていただけることは、貴重な経験であり、楽しく援農に通えています。

活用までの流れ

農の学校事務局がサポートするので安心！



まずはお問い合わせください！

【問合せ】
都市農業課農業振興係
☎5984-1403

編集後記

農業委員の任期満了が近づいてきました。農業委員会活動は大変有意義で、また勉強をさせて頂いた5年間でした。

コロナ禍の現在では、農業委員としての活動内容は一部制限されましたが、我々農業者は変わらず仕事が出来ました。また、農業者にとっては重要な特定生産緑地への移行手続きがあり、練馬区では約95%の農家が申請を行いました。この事は農業委員として大変嬉しく思っております。

活動を通じて、防災面など生業だけでは無い多面的な機能をもつ農業が練馬にはあると感じた5年となりました。(瀧島)

【広報部会委員】		
部会長	宮本	兼一
部会員	瀧島	規秀
部会員	半田	保之
部会員	増田	義二
部会員	本橋	朋和